

山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター

第4回 シンポジウム

～施設(新棟)や研究設備も動画で紹介！ バリア膜／太陽電池／高密度印刷／センサ／フレキシブル／次世代電池／インクジェット／DXものづくりの最新動向と研究成果及び取り組みについて～

山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター(INOEL)では、有機エレクトロニクスデバイス、印刷・フレキシブルデバイス、バイタルセンサなどのソフトセンシングデバイス、次世代太陽電池や次世代電池などの作製技術及び実用化技術の研究開発を進めています。これらのテーマは、脱炭素や低炭素、省エネルギー／省資源、多品種への対応が可能な新たな製造プロセス構築や、サステナブルエレクトロニクス、Well-Beingなどの課題解決につながる社会実装を目指して取り組んでいるものです。是非、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

日 時

2024年 11月15日(金) 13:30 ～17:10 参加無料

会場受付開始 13:00～ GLOBAL LIFESCIENCE HUB(新日本橋/三越前) & Zoomハイブリッド開催

プログラム概要(予定)

【プログラム】

- 13:30 シンポジウム開始 司会：臼井 昭子 産学連携准教授
- I. 開会挨拶：飯塚 博 山形大学理事・副学長（オープンイノベーション推進本部 本部長）
- II. INOEL概要及び増設棟(新棟)の紹介：佐野 健志 センター長/教授
- III. INOEL関連研究取り組み1
酒井 真理 産学連携教授
熊木 大介 研究専任教授
佐野 健志 教授
森下 正典 研究専任教授
- IV. INOELクリーンルーム及び研究設備の紹介(動画)
硯里 善幸 副センター長/教授
- V. INOEL関連研究取り組み2
水上 誠 研究専任教授
古川 忠宏 産学連携教授
杉本 美穂 産学連携准教授
硯里 善幸 教授
- VI. 「イノベーション創出に向けた米沢市の立地支援施策について」：米沢市
- VII. 質疑応答
- VIII. 閉会挨拶



ぜひ会場にお越しください！

申し込み

申込フォームから11月14日までにお申込みください。
会場参加者定員50名。オンライン参加者定員500名。
(定員数に達した場合は参加をお断りする事があります)
<https://peatix.com/event/4161345/>



【申し込みフォームURL/QRコード】

場 所

GLOBAL LIFESCIENCE HUB
日本橋室町三井タワー7階
GLH-カンファレンスルーム
(東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号)
(Web:Zoom配信予定)

問い合わせ先

山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター 事務室
Tel 0238-29-0566, e-mail yu-kouinoel@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



【INOEL関連研究取り組み 発表者】

佐野 健志 / 教授
INOEL センター長
INOEL 有機・次世代太陽電池部門長
分野『有機薄膜太陽電池、ペロブスカイト
太陽電池、機能性有機材料』



硯里 善幸 / 教授
INOEL 副センター長
INOEL 次世代ウェット薄膜部門長
分野『有機エレクトロニクスデバイス
(OLED)、光化学、薄膜、バリア膜』



酒井 真理 / 産学連携教授
インクジェット開発センター長
分野『インクジェット、流体シミュレーション、
プリンテッドエレクトロニクス』



熊木 大介 / 研究専任教授
INOEL ソフトセンシングデバイス部門長
分野『プリンタブル材料、印刷プロセス技術、
ソフトセンサ、ヘルスケア医療応用』



森下 正典 / 研究専任教授
INOEL 次世代電池研究部門長
分野『電気化学、先端電池・材料』



水上 誠 / 研究専任教授
INOEL 高密度薄膜デバイス部門長
分野『有機ランジスタ 薄膜デバイス』



古川 忠宏 / 産学連携教授
INOEL フレキシブル基盤技術研究部門長
分野『微細パターン加工、印刷、ロールto
ロール』



杉本 美穂 / 産学連携准教授
INOELフレキシブルエレクトロニクス部門長
分野『フレキシブル有機EL、太陽電池、
水蒸気バリア技術』

